

# 学校法人至学館 平成 26 年度決算概要

平成 26 年度決算計算書類は、「学校法人会計基準（文部省令 第 18 号）」に従って作成し、監査法人及び学園監事の監査を経て、平成 27 年 5 月 22 日に開催された理事会・評議員会で承認され決定し、同年 6 月 23 日に文部科学省に提出しております。

## 【はじめに】

平成 26 年度は、大学、短大では、「教育理念に基づいたディプロマ・カリキュラム及びアドミッションに係る 3 つのポリシーに則した教育の実践」をはじめ、「研究の促進」、「地域連携の強化」に取り組んできました。高等学校では、「e-learning の導入」と「転退学の抑制」、「教育活動の可視化」について、数値目標を掲げ取り組みを行っており、着実に成果をあげてきました。また、様々な生活環境面での整備も行ってきました。幼稚園では、「学校評価への取り組み」、「遊具施設（キッズランド）を利用した園児の体力向上計画の推進」、「聞く話す教育」や「全ての子どもたちを対象にした英語教育」に取り組んできました。

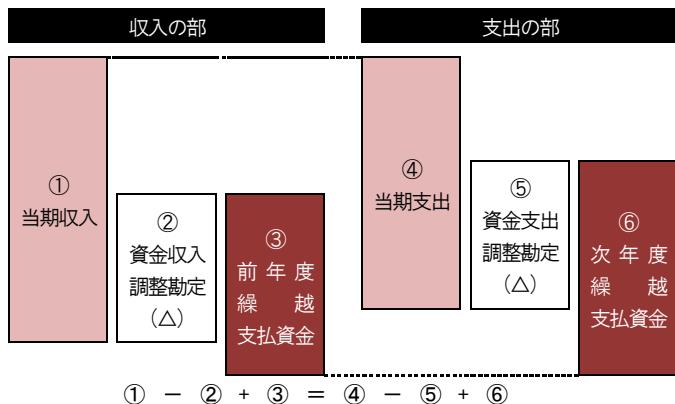
平成 26 年度の決算は、設置各校の在籍者数がほぼ安定した状態となり学生生徒納付金収入は 532 万 8 千円の増加となりましたが、経常費補助金収入の減少等により、帰属収入が前年度比 3,342 万 3 千円減の 36 億 3,528 万 9 千円となりました。一方、消費支出はほぼ前年度並みの 34 億 4,419 万 7 千円となりました。支出内訳としては、前年度同様に人件費と老朽施設に対する修繕関係経費が大きくなっています。また、基本金組入額は、大きな設備投資を控えることで 1 億 4,970 万 3 千円となりました。これらにより、全体の収支は概ね良好なものとなり、帰属収支差額が 1 億 9,109 万 2 千円の収入超過、消費収支差額は 4,138 万 9 千円の収入超過になりました。

しかしながら、一方では教職員数の増加や、老朽施設の改築・修繕費の確保、今後の消費税率の上昇など課題も山積しており、今後も継続して収支の改善を図るべく取り組みを行っていきます。

## 【資金収支計算書】

この計算書は、あらゆるお金の出入りを表しています。しかし、実際のお金の出入りのみを表す（現金主義）だけでは、当年度の本来の活動状況がわからなくなります。そこで、当年度に発生する収入①、支出④を一旦表示し（発生主義）、そのうえで調整勘定②⑤を使い、期末未収入金や前期末未受金、期末未払金や前期末未払金の調整を行い、現金主義と発生主義の折衷を図っています。（番号は下図に対応）

### ●資金収支計算書の構造図及び各科目概要



### 《収入の部概要》

- ①学生生徒納付金収入：授業料収入、入学金収入や教育充実費収入等を計上し、学生・生徒・園児の在籍者数とほぼ比例関係にあります。前年度比 532 万 8 千円の増加となりました。
- ②手数料収入：平成 27 年度入学・入園に係る検定料収入等を計上し、学生・生徒・園児の志願者数とほぼ比例関係にあります。
- ③寄付金収入：学園に対し、教育後援会や卒業生、一般の方から寄付された

## I. 資金収支計算書

（単位 千円）

科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部			
①学生生徒等納付金収入	2,638,606	2,655,013	-16,407
②手数料収入	76,933	76,002	931
③寄付金収入	1,500	1,675	-175
④補助金収入	754,183	729,997	24,186
⑤資産運用収入	10,715	9,985	730
⑥資産売却収入	100,000	100,000	0
⑦事業収入	16,602	18,482	-1,880
⑧雑収入	123,443	135,853	-12,410
⑨前受金収入	528,730	541,175	-12,445
⑩その他の収入	306,883	292,780	14,103
⑪資金収入調整勘定	-649,473	-660,472	10,999
⑫前年度繰越支払資金	2,622,329	2,622,329	—
⑬収入の部合計	6,530,451	6,522,819	7,632
支出の部			
①人件費支出	2,272,996	2,272,996	0
②教育研究経費支出	685,344	648,770	35,574
③管理経費支出	299,424	261,447	37,977
④借入金等利息支出	138	138	0
⑤借入金等返済支出	152,667	152,667	0
⑥施設関係支出	96,684	70,884	25,800
⑦設備関係支出	88,958	82,936	6,022
⑧資産運用支出	103,500	102,632	868
⑨その他の支出	167,685	148,788	18,897
〔予備費〕	(5,416)	—	—
	19,584	—	19,584
⑩資金支出調整勘定	-56,755	-42,032	-14,722
⑪次年度繰越支払資金	2,700,226	2,823,594	-123,368
⑫支出の部合計	6,530,451	6,522,819	7,632

現金を計上しています。

④補助金収入：国、県等からの経常費補助金や、高等学校、幼稚園への授業料軽減補助金等を計上しています。平成 26 年度は、大学、短大の経常費補助金収入の減少等により 5,126 万円減少しています。

⑤資産運用収入：保有資産に対する配当、利金、利息、設備利用料収入を計上しています。

⑥資産売却収入：保有資産の売却による収入で、平成 26 年度は有価証券の売却収入等を計上しています。

⑦事業収入：寮費や受託研究等の収入となります。前年度比では大学の受託事業収入の減収等により、96 万 5 千円の減収となりました。

⑧雑収入：退職金支出に対する、退職金財団からの交付金等を計上しています。

⑨前受金収入：平成 26 年度中に収納した平成 27 年度分の学費等を計上しています。

⑩その他の収入：前期末未収入金収入、預り金受入収入等を計上しています。

⑪資金収入調整勘定：各収入科目に計上した金額のうち、期末未収入金、前期末未受金を減額して計上しています。

⑫前年度繰越支払資金：前年度から繰り越した現預金（支払資金）を計上しています。

⑬収入の部合計は、①～⑫までの合計金額であり、支出の部合計⑫と同額となります。

### 《支出の部概要》

①人件費支出：専任教職員をはじめ、非常勤講師、臨時職員、学生アルバイトへの給与、役員報酬等を計上しています。平成 26 年度は、前年度比 5,550 万円の増額となっています。

②教育研究経費支出、③管理経費支出：教育研究や管理運営に必要な消耗品費、光熱水費、旅費、通信費など各種の経費が含まれています。平成 26 年度

は、前年度に比べ、大規模な改修・修繕事業がやや減少し、教育研究経費支出、管理経費支出ともにほぼ前年同額となっています。

④借入金等利息支出：平成 21 年度に借り入れたグラウンド建設資金に対する利息が計上されています。当該借入金は、平成 26 年度に返済を完了しました。

⑤借入金等返済支出：上記の借入金の返済額に加え、高等学校授業料補助金等に対する金額を計上しています。

⑥施設関係支出：土地、建物、構築物の取得等に係る経費です。平成 26 年度は、高等学校の体育館非構造部材の耐震補強工事費等を計上しています。

⑦設備関係支出：機器備品、図書等の取得経費です。その他リース契約で導入した大規模設備のリース経費を計上しています。

⑧資産運用支出：資産運用用の有価証券購入費を計上しています。

⑨その他の支出：前期末未払金や預り金の支払支出等を計上しています。

⑩資金支出調整勘定：各支出科目に計上した金額のうち、前期末前払金、期末未払金分を減額調整し計上しています。

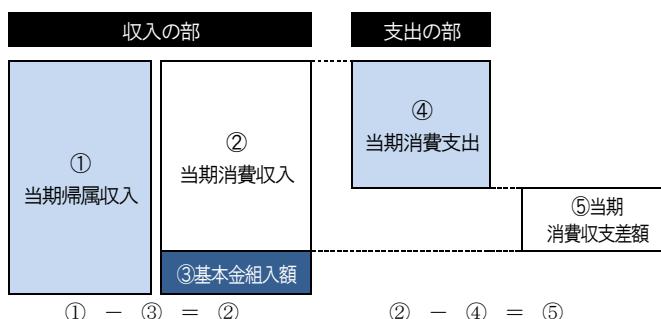
⑪次年度繰越支払資金：次年度に繰り越した現金預金（支払資金）を計上しています。平成 26 年度は、前年度より 2 億 126 万 5 千円増加しました。

⑫支出の部合計は、①～⑪までの合計であり、収入の部合計⑬と同額となります。

### 【消費収支計算書】

この計算書は、当年度の経営状況を表すものです。収入・支出のそれぞれの科目は、資金収支計算書とほぼ同様ですが、収入では、負債を伴う収入、支出では、資産の取得に関する支出は計上されません。また、永続的に保持すべき資産の増加額については、基本金組入額として収入から控除しています。

●消費収支計算書の構造図及び各科目概要（資金収支と同様な科目を除く）



### 《収入の部概要》

③寄付金：資金収支計算書の寄付金収入に加えて、現物の寄付を計上しています。

⑨帰属収入合計：当年度の実質的な収入（負債の増加や資産の減少を伴う収入を除く）を表しています。補助金の減収を主として、前年度比 3,342 万 3 千円の減収となっています。

⑩基本金組入れ額合計：施設、設備の更新、新規取得等による基本財産の増加分を基本金組入額として収入から控除するものです。今年度は、大規模な施設設備投資を控えたため、基本金組入れ額は 1 億 4,790 万 3 千円になりました。

⑪消費収入の部合計：⑨帰属収入合計から、⑩基本金組入れ額合計を差し引いた額です。

### 《支出の部概要》

①人件費支出：資金収支計算書の実際の人件費支出以外に、将来的に必要となる退職金支給額の増減を考慮した退職給与引当金繰入額等を加えています。前年度とほぼ同額です。

②教育研究経費、③管理経費：資金収支計算書の内容に加え、減価償却費（計 2 億 5,863 万 7 千円）等を計上しています。

⑤資産処分差額：老朽備品や図書などの除却額（簿価相当額）を計上しています。

⑥徴収不能額：奨学貸付金等の返済に滞りが生じたり、回収が不可能になった額を計上しています。

⑦消費支出の部合計：前年度とほぼ同額の合計 34 億 4,419 万 7 千円を計上し

### II. 消費収支計算書

（単位 千円）

科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部			
①学生生徒等納付金	2,638,606	2,655,013	-16,407
②手数料	76,933	76,002	931
③寄付金	3,100	9,456	-6,356
④補助金	754,183	729,997	24,186
⑤資産運用収入	10,715	9,985	730
⑥事業収入	16,602	18,482	-1,880
⑧雑収入	123,443	136,353	-12,910
⑨帰属収入合計	3,623,582	3,635,289	-11,707
⑩基本金組入額合計	-135,058	-149,703	14,645
⑪消費収入の部合計	3,488,524	3,485,586	2,938
支出の部			
①人件費	2,265,074	2,265,074	0
②教育研究経費	936,526	901,085	35,441
③管理経費	306,119	268,215	37,904
④借入金等利息	138	138	0
⑤資産処分差額	18,800	9,479	9,321
⑥徴収不能額	205	205	0
〔予備費〕	(9,389)	—	
	15,611	—	15,611
⑦消費支出の部合計	3,542,473	3,444,197	98,276
※①当年度消費収入超過額	0	41,389	—
※②当年度消費支出超過額	53,949	—	
※③前年度繰越消費支出超過額	4,277,585	4,277,585	—
※④翌年度繰越消費支出超過額	4,277,585	4,236,196	—

ました。これにより

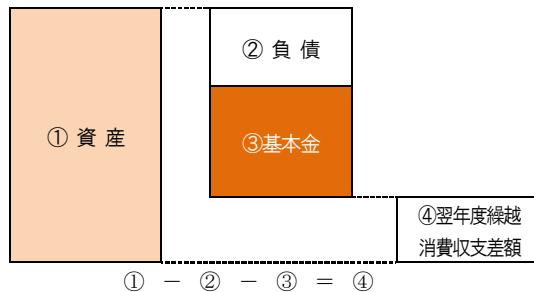
※①当年度消費収入超過額は、4,138 万 9 千円となりました。

※④翌年度繰越消費支出超過額は 42 億 3,619 万 6 千円となりました。

### 【貸借対照表】

この表は、期末における学園の財政状況（資産、負債、基本金等）を示したもので

●貸借対照表の構造及び各科目の概要



図は、①資産額 > ②負債 + ③基本金となり、④翌年度繰越消費収支差額が収入超過となっていますが、本学は、① < ② + ③となり翌年度繰越消費支出超過額が発生しています。

### 《資産の部概要》

①有形固定資産は、土地、建物、設備、図書、備品等の簿価を示しており、平成 26 年度は、施設、設備投資額を除却や減価償却による減少額が上回り、1 億 684 万 5 千円の減少となりました。

②その他の固定資産は、有価証券をはじめ借地権、電話加入権などの保有額です。

③流動資産は、現金預金、未収入金、前払金などを示しています。現金預金の増加等により、計 1 億 1,577 万 7 千円の増加となりました。なお、3 億 7,610 万円の未収入金のうち、2 億 4,433 万 1 千円は、愛知県からの授業料軽減補助金等（過年度分）を未収入金として計上しています。これは、同額が借入金として負債科目にも表示されており、資産、負債の差引額には影響を及ぼ

しません。④資産の部合計は、前年度比では851万9千円の増加となりました。

#### 《負債の部概要》

①固定負債及び②流動負債では、本年度末の負債合計17億2,034万7千円のうち、高等学校の授業料軽減補助金等2億4,433万1千円は計処理上、借入金として扱っており、実質的な負債は、退職給与引当金及び、前受金を中心に合計14億7,601万6千円となります。③負債の部合計では、愛知県補助金の借入金計上額の減少に加え、設備投資資金に係る借入金の返済等により、前年度比では1億8,257万3千円の減少となりました。

※①基本金の部合計は、第一号基本金が1億4,970万3千円増加しました。

※②消費収支差額の部合計は、翌年度繰越消費支出超過額が、4,138万9千円減少し42億3,619万6千円となりました。

#### III. 貸借対照表

(単位 千円)

科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>資産の部</b>			
①有形固定資産	7,158,723	7,265,568	-106,845
②その他の固定資産	446,045	446,259	-213
③流動資産	3,211,473	3,095,896	115,577
④資産の部合計	10,816,241	10,807,722	8,519
<b>負債の部</b>			
①固定負債	935,642	1,076,559	-140,916
②流動負債	784,705	826,361	-41,656
③負債の部合計	1,720,347	1,902,920	-182,573
※①基本金の部合計	13,118,090	12,968,387	149,703
※②消費収支差額の部合計	-4,236,196	-4,277,585	41,389
※③負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	10,816,241	10,807,722	8,519

#### 平成26年度決算 資金収支計算書(経理単位別内訳表)

##### <収入の部>

(単位 千円)

区 分	法 人	大 学	短 大	高等 学 校	幼稚 園	合 計
学生生徒等納付金収入		1,509,609	387,932	650,048	107,425	2,655,013
手数料収入		30,952	7,648	36,862	540	76,002
寄付金収入		1,130	270	275		1,675
補助金収入		121,997	28,779	516,455	62,766	729,997
国庫補助金収入		121,878	28,722	19,460		170,060
地方公共団体補助金収入		119	57	496,995	62,766	559,937
資産運用収入	370	4,966	1,265	2,983	400	9,985
資産売却収入	100,000					100,000
事業収入		12,952	1,290	0	4,600	18,482
雑収入	55	112,999	1,049	15,961	5,790	135,853
前受金収入		286,173	140,890	109,150	4,962	541,175
その他の収入	776	42,418	8,036	217,912	23,637	292,780
資金収入調整勘定		-401,222	-130,273	-122,550	-6,427	-660,472
計	101,201	1,721,614	446,887	1,427,095	203,694	3,900,491
前年度繰越支払資金						2,622,329
総合計						6,522,819

##### <支出の部>

区 分	法 人	大 学	短 大	高等 学 校	幼稚 園	合 計
人件費支出	96,795	1,063,066	232,879	777,570	102,685	2,272,996
教員人件費支出		651,175	165,758	677,580	87,419	1,581,933
職員人件費支出	55,445	300,647	67,121	84,991	13,765	521,969
役員報酬支出	41,350					41,350
退職金支出		111,244		15,000	1,500	127,744
教育研究経費支出		350,300	65,548	210,833	22,088	648,770
管理経費支出	24,554	145,778	41,280	36,872	12,964	261,447
借入金利息支出		138				138
借入金等返済支出		30,000		122,667		152,667
施設関係支出		23,726	1,986	41,037	4,135	70,884
設備関係支出	130	50,578	6,377	24,872	979	82,936
資産運用支出	100,000	2,632				102,632
その他の支出	1,953	75,179	17,880	47,867	5,909	148,788
資金支出調整勘定	-5,167	-22,922	-3,953	-7,827	-2,163	-42,032
計	218,265	1,718,474	361,997	1,253,891	146,598	3,699,225
次年度繰越支払資金						2,823,594
総合計						6,522,819

注:各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります(以下同)

平成 26 度決算 消費収支計算書(経理単位別内訳表)

(単位 千円)

<収入の部>

区分	法人	大学	短大	高等学校	幼稚園	合計
学生生徒等納付金		1,509,609	387,932	650,048	107,425	2,655,013
手数料		30,952	7,648	36,862	540	76,002
寄付金		3,946	1,631	3,721	159	9,456
補助金		121,997	28,779	516,455	62,766	729,997
資産運用収入	371	4,966	1,265	2,983	400	9,985
事業収入		12,592	1,290		4,600	18,482
雑収入	55	112,999	1,049	16,461	5,790	136,353
帰属収入合計	425	1,797,061	429,595	1,226,529	181,680	3,635,289
基本金組入れ額	-131	-68,133	-11,366	-65,035	-5,038	-149,703
消費収入合計	294	1,728,928	418,229	1,161,494	176,641	3,485,586

<支出の部>

区分	法人	大学	短大	高等学校	幼稚園	合計
人件費	99,698	1,037,173	243,444	775,639	109,119	2,265,074
教育研究経費		515,150	93,079	262,508	30,349	901,085
管理経費	24,649	148,018	41,298	40,317	13,933	268,215
借入金等利息		138				138
資産処分差額		5,974	957	2,516	32	9,479
徴収不能引当金繰入額		205				205
消費支出合計	124,347	1,706,657	378,778	1,080,981	153,434	3,444,197
帰属収支差額	-123,921	90,403	50,817	145,548	28,246	191,092
消費収支差額	-124,053	22,271	39,451	80,513	23,207	41,389

消費収支決算値推移(法人全体)

(単位 千円)

<収入の部>

区分	H22	H23	H24	H25	H26
学生生徒等納付金	2,255,814	2,356,789	2,543,378	2,649,685	2,655,013
手数料	69,509	76,225	77,188	77,078	76,002
寄付金	9,224	7,903	7,491	3,975	9,456
補助金	765,630	801,497	847,382	781,257	729,997
資産運用収入	7,947	10,427	10,788	12,690	9,985
資産売却差額				8,479	
事業収入	29,237	34,505	27,623	19,447	18,482
雑収入	103,117	135,916	114,600	116,102	136,353
帰属収入合計	3,240,479	3,423,262	3,628,451	3,668,712	3,635,289
基本金組入れ額	-65,806	-194,409	-506,112	-145,117	-149,703
消費収入合計	3,174,674	3,228,852	3,122,340	3,523,596	3,485,586

<支出の部>

区分	H22	H23	H24	H25	H26
人件費	2,124,091	2,167,118	2,202,731	2,20,126	2,265,074
教育研究経費	773,395	794,766	936,492	896,420	901,085
管理経費	267,386	267,470	271,097	271,263	268,215
借入金等利息	1,338	1,040	738	438	138
資産処分差額	42,205	41,346	13,470	43,937	9,479
徴収不能引当金繰入額		572		357	205
徴収不能額				605	
消費支出合計	3,208,415	3,272,314	3,424,527	3,419,145	3,444,197
帰属収支差額	32,064	150,948	203,924	249,567	191,092
消費収支差額	-33,741	-43,462	-302,188	104,451	41,389